

2024 年 9 月研修報告書

□事項

- 氏名 :佐々木 駿輔
- 国籍 :日本
- 所属 :国際協力官
- 研修部署課:国際協力官

□ 結果報告

○ 主要日程

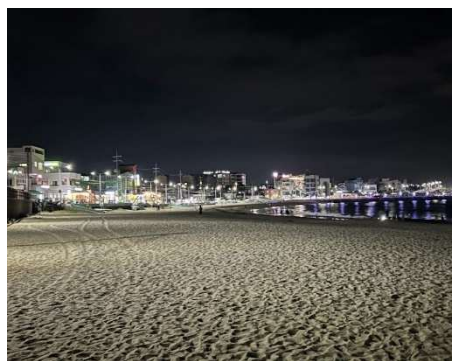
- 9月2日(月)~9月5日(木) K2H プログラム修了研修
- 9月24日(火)~9月27日(金) 全羅南道アジア友好地域交換会議

○K2H プログラム修了研修 in チェジュ島

4月から約半年間にわたって定期的に行われていた K2H プログラムの修了研修が済州島でありました。事前に K2H の最終レポートとして提出していた「KPOP を活用した地域創生から学ぶ日本の観光産業」が優秀作品に選ばれ、初日のレセプションの際に 20 分ほど英語でプレゼンテーションを行いました。韓国での音楽を使った地方創生は、日本のアニメや JPOP の文化にも当てはめられることができると考えるので、韓国の事例を観察しながら鳥取で生かせることができるようにこれからも勉強していきたいです。そして最近では韓国語の勉強ばかりに力を入れていたので、この機会を与えられて準備から発表まで、すべてが自分の成長に繋がり、貴重な経験となりました。



2 日目と 3 日目は済州島内の観光をしました。自然が豊かで食べ物も美味しく、沖縄のような島でした。



半年という短い期間でしたが、この研修で様々な国の地方公務員の方々と交流し、言語の壁を越えてかけがえのない経験をすることができました。私は英語が得意ではないので、時に相手の言っている内容や自分の言いたいことや思い通りに伝わらなかったこともあったと思います。しかしそれでも皆が日本の文化に興味を持ってくれてたくさん話しかけて、お互いを知ろうとする気持ちと実際に会って交流することの重要性を実感しました。



○全羅南道アジア友好地域交換会議 in ジン島

全羅南道は 2000 程の島があり、豊かな自然と海産物に恵まれている地域で、この度は中国やインドネシア、ベトナム、モンゴルなどアジア各国から集まり、全羅南道のジン島で友好地域交換会議がありました。全羅南道についての座学や観光、韓国の伝統料理体験など、3 日間でこのエリアの知識や経験をたくさん得ることができました。今後アジア各国との交流がますます増えてくると思うので、これからもこのような機会やそこでできるつながりを大切にしていきたいです。



○休日活動

・チャミスルイベント in カピョン

チャミスルのほか様々なお酒を飲みながら音楽を楽しむフェスティバルがカピョンという都市で開催されていたので、参加しました。昼から夜までイムジンやIUなど韓国で有名な歌手のライブがあって、とても楽しい時間を過ごすことができました。また、ソウルなどではなくカピョンという都市部ではない地域で開催されており、ここでも音楽を活用した地方創生を目の当たりにしました。春に春川で開催された音楽フェスティバルや夏に参加したウォーターボムという大型の音楽イベントなど、音楽を活用した地域活性化がとても活発なので、日本との比較をしながら今後とも勉強していきたいです。



○感想

約半年間の K2H プログラムを終えて、社会人になってからこのような経験ができると思ってもしなかったもので、とても有意義な時間を過ごすことができ、周りの方々に本当に感謝しています。この半年間で学んだことやできたつながりを大切に、今後の人生や仕事に活かしていけたらと思います。

そして半年を終え、日々支えてくださる周りの方々に話したいことをしっかり自分の言葉で相手に伝えられるようにより一層韓国語の勉強を頑張ろうと思いました。

あと半年間、初心を忘れず悔いのないように日々を過ごしていきたいです。